

発行 佐呂間町役場 46. 8. 5 No. 167号

人の動き

世帯数 2,687

人 口 10,281

男 4,991

女 5,290

7月30日現在住民
基本台帳人口

知来神社境内で力の入った子ども角力

お盆

八月は情熱的な月だという。

海が呼び、山が呼ぶ、入道雲が青空に大手を広げ、雷鳴の轟きが米粒の雨を呼ぶ、子どもたちのはしゃぐ声など。強烈な個性を感じる月でもある。

お盆も近く、道すがら墓参りの人が目につく。年に一度の先祖の霊に祈りを捧げ、生きる喜びを感じよう。

商工会の大売出しも終末に近いが、いろいろな行事を控えて売れ行きは順調のようだ。

中小企業の発展が町勢に大きなウエイトを示めている。商工青年部の活動もさることながら、他町村に比べてのんびりムードにあるといわれる商店街の経営者、従業員の間、労働の強力な協力態勢が、更に経営の安定、雇傭促進にもつながると思う。

8

牛と牧野造成

7.500頭. 牛乳生産額 9 億円

寒冷地農業の確立は、先ず土地基盤の整備が先決ですが、各町村では酪農振興がとりあげられ、いわゆる不
作のない寒冷地酪農経営が目論まれています。

当町においても、近年酪農の著しい進歩をみており
牧野造成と共に乳牛頭数では管内市町村の第二に
文字どおりの酪農町としての地位を築いています。

以下当町の酪農の概況は：

冷災害のない

酪農経営と

酪農近代化へ

本町に初めて牛が導入されたのは、大正の初期からですが、この頃は特に農業経営に目的があった訳ではありません。その後、除々に収入を目途にした飼育がなされるようになりました。戦前は馬産王国佐呂間も、時代の移りかわりとともに酪農町として完全に脱皮しており、特に終戦後に急激な伸びをみせてきています。

昭和三十三年に乳牛育成千五百頭祭を行ないました。町ではその後歴年の冷害等で寒冷地農業に対処するためには酪農でなければならぬという基本的な考えにたち以後乳牛の生産、育成を大きく推進して昭和四十二年には五千頭と大巾な伸びをみえています。

特に昭和四十一年から、酪農近代化計画を推進して一層の拍車をかけ、昭和四十五年には七千頭の

大台をこえ、管内市町村でも第二に
に位し、因みに昭和四十五年度では全道市町村で第十一位という酪農の町となっています。

現在飼養農家数七〇五戸で一戸
当り一〇頭強ですが、近い将来一
二、五頭の多頭化飼育を目論んで
おり、冷災害のない酪農経営に着
々と近づきつつあります。

一方飼養頭数はばかりでなく町が
優先的に資金の貸出し、利子補給
をして、優良牛の育成に努めてお
りますが、昭和四十一年から年次
計画で九六頭の優良牛の導入を
図って生産性を高めています。

このように酪農経営が軌道にの
った現在、酪農収入も大巾に増え
過去の零細な収入から一転して年
間酪農収入だけで二百万、三百万
という大きな収入を揚げる農家も
激増しており、それに伴って機械
化もすすみ、その現れとして昭和
三十六年頃からミルカーの使用が
ふえ、現在ではどここの酪農家へ
いっても一台以上のミルカーが備
えつけられて、数少ない労力の省

化に労力時間の経減に大きな効力
を示しており、簡易クーラーの普
及など、いよいよ文字通りの近代
化経営になろうとしています。

国有林開放に

新たな分野を拓く

牧野造成すむ

酪農の近代化の推進、農業構
造改善事業の実施などによって酪
農経営の基盤の整備がなされ、着
々成果を上げつつありますが、一
方乳牛の激増に伴って、当然す
められなければならないのが牧野
の造成です。

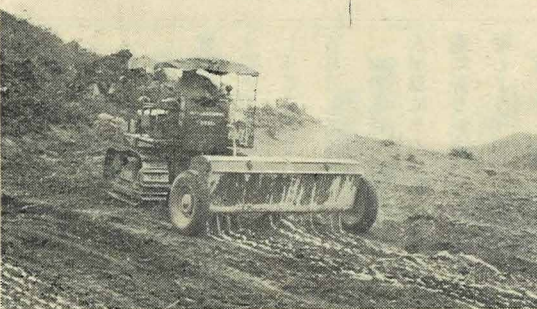
当町では、現在耕地面積が約
六、〇〇〇ヘクタールあり一戸当
りの経営規模は七ヘクタールと狭
小で、その中牧草地として約二、
五四〇ヘクタール、飼料作物五一
八ヘクタールで合せて三、〇〇〇
ヘクタールになっています。

従って一頭当り約四〇アール強
の牧草地になりますが、乳牛飼育
の標準的反別にはまだまだ程遠い
ようです。これら、いわゆる規模
の小さい酪農経営を大巾に促進さ
せるために町営牧野の造成が重要
且つ急になってきて年々行なわれ
てきました。

昭和三十九年から意欲的な造成
が始まり、先ず大成、トカロチ牧
野五三ヘクタールをはじめとして

部落別牧野造成面積

大成	一六五 ha
中園	二八〇〃
栃木	五〇〇〃
武丘	六三〃
富日	三〇、四〃
朝北	一六〇〃
富丘	一三七〃
富士	八五〃
富士	六二、〇〃
富士	一一、二〃
富士	一一、九〃
富士	二二、二〃
富士	八、七〃
富士	一一、〇〃
富士	三二、六〃
富士	二八、〇〃
富士	八〇、〇〃
富士	四四、〇〃



今日も牧野造成が行なわれている

乳

乳牛

四十年、武士外六ヶ所、四十一年、五ヶ所、四十二年、二ヶ所、四十三、五ヶ所、四十四年、二ヶ所、四十五年、一ヶ所と計十七ヶ所、四四〇ヘクタールと殆ど部の部落に造られ乳牛、育成牛の放牧に大いに利用されています。

円山(国有林)

牧野開放

一方、これ等規模拡大のほか国有林の開放に着目して昭和四十二



利用度の多い町営牧野

年から林野庁に円山国有林の払い下げを申請中でしたが一昨年共同調査の結果開放されることに決まり、現在機動力を集中して整備中で、八月末までに草地にして来入牧する予定です。この間、関係庁への陳情打ち合せは回を重ねる問題点もあって、必ずしも順調ではなかったようですが、所期の目的が達成されつつあります。この開放によつて町営牧野の造成も新しい分野が拓け、これらの推進がますます期待されます

一元集荷多角販売

乳業工場誘置 消流対策も積極的

酪農の経営も暫時軌道にのり、当初の計画どおり推進されておりますが、一方生産された原乳の消流対策はどうか。

生乳の農村価格は年々上昇しており、それに伴って需要も年々増大しています。

佐呂間町では現在、年間牛乳生産量は一九、七八〇トン、生産額約九億円という大きな数字を揚げております。

四十五年度における飲用向け生乳量は、全国的にみて堅実に推移しており、また学校給食向けの生乳需要も著しく増加の傾向にあり

まだまだ伸びるものと予想されています。

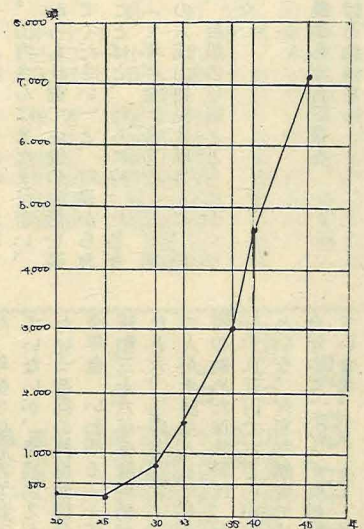
また乳製品向けの生乳量も漸増の傾向を示して、ここ当分は供給に対して順調な需要が見込まれています。

このような推移に伴いながら、各地区においては積極的な原乳の消流対策がすすめられており、これが企業誘置などに発展してきています。

当町においては先にホクレンのクーラーステーションが完成して一元集荷多角販売という、生産者にとっては前向きな販売態勢をと

っており、年間順調な歩みを続けています。

また一方、永年の懸案であった森永乳製品工場の誘置に成功し、いよいよ生産、加工、消流、自主販売と、生産から消費までの順調な流れに乗りうとしています。現在第一期工事に着工し、倉庫部分に入っており、明春操業の予定で、乳牛の飼養増大に更に拍車をかけようとしています。



乳牛の増加グラフ

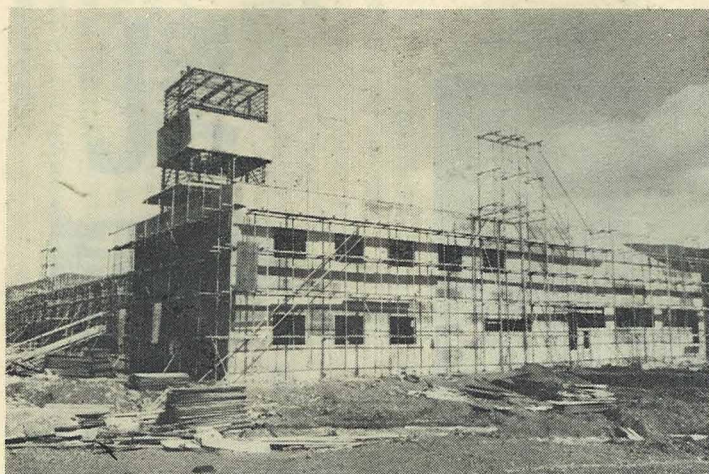
肝を冷やす高所作業

森永乳業工場

順調にすすむ

五月から大成建設の手で工事の中、森永乳業工場も、基礎工事の部分はすでに終り、いま舎屋の部分にはいっています。中央に高さ四〇米くらいの鉄塔ができ、はるか上の方で作業が続いています。

現場は下からみても肝を冷やす感じですが、工事は予定どおり順調にすすんでおり、現在四〇人くらいの人たちが連日精力的に作業に取り組んでいます。



中央に高く立った鉄塔で
連日作業が続いている。

（親睦と話し合いの場） 組織強化大会を開く

身体障害者福祉協議会 佐呂間分会



身体障害者福祉協議会佐呂間町分会（分会長中谷政三）では、本年度組織強化大会を、七月十一日留辺蘂町三光荘で開催しました。昭和二十九年十一月、会員七十八人で発足した佐呂間分会は、設立以来十七年を迎えましたが、現

在一五八人の会員を有し、相互扶助と団結をもって組織活動を続けています。昭和四十三年から実施されている、網走管内身体障害者スポーツ大会には、年令、男女を問わず積極的に参加を申し合せ、スポーツを通じて体力の維持増強を図り、明るい生活をと努力を続けています。

特に、近年はスポーツ大会に参加する機会を得て、組織強化大会を行ない、会員の親睦と話し合いの場をつくって、それぞれに与えられた販責遂行に大きな役割を果しています。

年金証書第一号

長いようで短かった十年

喜びの山内松太郎さん

- ・ 拠出制国民年金初の老令年金証書を交付
- ・ 第一号は大成の山内松太郎さん

「やっと実りましたね、おめでとう。山内さんはまだまだ若い、これからも壮健で老後の生活を楽しんでください」と、町長からお祝いのことばと、待ちに待った老令年金（十年年金）証書を、交付第一号の大成山内松太郎さんに、記念品、自筆の色紙とともにおくりました。



町長から年金証書を受ける山内さん

永年農業に従事している山内さんは、しっかりと証書を受けとり「自分の将来の生活を考えて加入して、当時の年金額は九、六〇〇円と少ないと思ったが、現在六万円になったと聞いてうれしい、この十年間は、長いようで短かった、年金の使いみちは、まだ考えていないが、意義あるものにしたい」今回の拠出制国民年金、老令年金、いわゆる「十年年金」は昭和三十六年保険料納付が始まったとき、当時五〇才五五才未満の人が希望加入したもので、十年間の納めた保険料は、わずか二万五千八百円が六万円が支給になるという、有利な制度で佐呂間でも今年中に二〇人が受給該当になっています。

「行方不明者相談所」を

開設します

北見、網走、紋別警察署

道内では、例年八千人のひとがいろいろな事情で家出をされ、その中約千人が行方不明のままとなり、昭和三十五年以来五万人以上になっています。

どこで、どうしてと日夜その消息を案じて心をいためておられるご家族のかたも多いことと思います。しかし、行方不明者のなかにはご不幸にも、犯罪の被害を受け

たり、不届の客となるかたも多く身元不明のため無縁仏として葬られている死体は、八六〇体にもおよんでおります。

このようなご不幸をすこしでもなくしたいということで、道警では毎年「行方不明者相談所」を開設してきましたが、こしも、つぎの日程で相談所を開きます。ご家族などに行方不明のひとが

いて、ご心配になっておられるかたは、ご遠慮なく相談においでください。

九月 八日 北見警察署
 " 十日 網走 "
 " 十四日 紋別 "
 いづれも午前九時半から午後四時までです。

自然休養林を

利用しましょう

林野庁では、広く一般のかたに利用していただくために、国有林野内に「自然休養林」を設けて一般に開放しています。

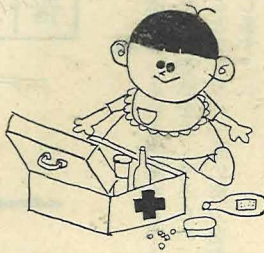
管内には、東藻琴村と小清水町



にまたがる「藻琴山自然休養林」があります。自然環境に親んで健康な体力づくりをしましょう。

また、STV、TVで 毎週土曜日一回「緑の散歩道」と題して、各地の自然休養林をPRしています。

保健だより



夏は食中毒に 気をつけましょう

食中毒の原因

夏は、食中毒の発生し易い時期です。ことに九月に発件数を多く見るのは、夏負けで衰弱している体に、九月の声を聞くと同時に

食欲が回復し、油断して暴飲暴食をするために出たことも有りました。また、八月末から九月にかけての時期は、食品の腐敗が起こりやすい時期でもあるからです。さて、この食中毒ですが、原因となった食品を食べたあとで比較的短時間（普通二〜二十時間位）内に発生するのが特徴で、時にはフグ毒、毒キノコ、ジャガイモの芽また、食器の塗料や食品添加物などによっても食中毒が発生していますが、夏に起きる食中毒の原因のほとんどがサルモネラ菌、ブドウ球菌、腸炎ビブリオ、ボツリヌス菌などの細菌によるもので、特に腸炎ビブリオによる食中毒の発生が圧倒的に占めています。この腸炎ビブリオですが、塩水で

よく発育する菌で、あじ、イカ、タコ等の魚介類を生で食べたときとか、塩漬にした場合にもおこります。またサルモネラ菌は、ネズミやハエ、ゴキブリ等によって汚染されたものを食べたときにおこります。ブドウ球菌は、化膿した傷などについており、不潔な手で調理したものを食べたときに発生しております。また、北海道で多く発生している「いずし」の恐しい食中毒は、ボツリヌス菌によるものです。これから食中毒の発生防止を考える時に、まず、基本的な「台所の衛生」に気を付けることが大切でこれによって大部分が予防出来るはずで、台所を取り扱うお母様方、次のことに気を付けて夏の食

生活を楽しみましょう。

台所の衛生八ヶ条

- 一、料理前の手洗いを必ず実行しましょう。
- 一、包丁、まな板、フキンを清潔に、いつも乾燥させて使いましょう。
- 一、台所の隅々まで清潔にしておきましょう。
- 一、台所の三悪（ハエ、ゴキブリ、ネズミ）を追放しましょう。
- 一、野菜類はよく洗いましょう。
- 一、調理したものは早目に食べ、残らない程度に作りましょう。
- 一、冷蔵庫を過信せず、生鮮食品は早目に食べましょう。
- 一、買物は清潔で取り扱いの良い店で買しましょう。

郷土はあなたの若い力を待っている

明春3月、中学、高校を卒業するみなさん

いま、町の諸産業はあなたの若い力を待っています

各職場もあなたたちを受け入れるためにいろいろ待遇の改善に努めています。

率先して地元の職場へつとめましょう。

安全運転を守る

「運転者協議会」発足 佐呂間高校

毎日の新聞、テレビ等に報道される交通事故、特に単車では高校生の事故が目立ってふえています。佐呂間高校でも、いままで二、三の交通事故がありましたが、これらの事故について、運転者個々が更に気を付ければ防げるのではないかという、交通事故に対する考え方が認識され、この「運転者協議会」の設立につながった訳です。協議会規約によると主な事業として◎交通安全に関する研究協議会 ◎交通安全運動の企画と実践 ◎通学時の街頭指導 ◎車体点検 ◎講演、映画会の開催等がうたわれています。なお、現在運転免許証を持っている生徒は、バイクが46名、普通車が4名となっています。協議会の役員は、次のかたが担当しています

会長 河村 修 副会長 佐藤 寛
書記 川根悦子 会計 沖 啓子
事務局長 小山忠弘教諭

幌岩、若里地区にも

交通指導員を配置

町民の交通安全と、事故絶滅を期するため、44年から交通指導員を設置して、交通指導と事故防止に努めておりますが、更に行楽地などの事故防止対策として、今年から、幌岩、若里地区に各一名の交通指導員を増員して、交通指導に当たっています。

幌岩交通指導員 亀井 芳雄
若里 “ 福沢 繁

交通安全モニターに

結城仲治さん委嘱

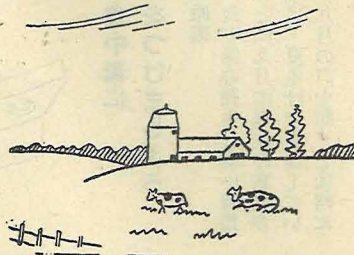
交通安全対策、安全運動、事故防止などのモニターとして、道と遠軽警察署から、宮前町の結城仲治さん（岸組）が委嘱されました

- 一、自家採種圃の手入れ
- 二、病害虫の徹底防除
- 三、水管理を適正に
- 四、ヒエ抜き実施
- 五、苗代用地の手入れ
- 六、堆肥の増産

水 稲

水稲はいよいよ出穂をむかえましたが、登熟をよくするため、次のことを守り、一層の努力をお願いします。

普 及 所 だ よ り



七、休耕田、転作田の管理 麦 類

麦類の品質の良し悪しは、収穫の時期に大きく左右されます。黄熟期が一番良いのですが、大体出穂後四〇日もすぎると適期になります。刈り遅れないように注意してください。

てん菜

不順な天候が続く、軟弱に育ち病害虫の発生も多くなる予想です「かっぱん病」「夜盗虫」の早期防除につとめてください。農薬はホスキンで、茎葉が大きくなっていますので、水の量は必ず一〇〇リットル以上散布しないと効果はあがりません。

ばれいしよ

「ばれいしよ」はこれから充実する時期です。疫病の発生が早い程減収になります。ムシ暑い日には早期に銅剤かマンネブ剤を散布してください。これからは大

星テントウ、アブラムシの発生が多くなります。必ず殺虫剤を併用することです。特に採種用圃場は防除回数を多くしましょう。

豆 類

大豆には「さび病」褐紋病、葉枯病等、菜豆には菌核病、炭そ病かさ枯病等の多発傾向にあります。マンネブ、ジネブ剤を早期散布し予防に努めてください。また、着莢をさまたげるマメホソグチゾウムシ、フキノメイガ、マメシンクイガ等の発生にそなえて、ホスベル、バイジエツト等の散布を併せて行ないましょう。

畜 産

防暑対策

乳牛はC二七度以上になると、食欲が減退し、乳量が少なくなり、乳牛を暑さから守るためには、採食量の盛んな朝夕の涼しいうちに放牧して、日中は風通しのよい牛舎内、または日陰林のなか

に水や食塩を自由摂取させ、休養させます。また夜間放牧もよい方法と思います。牛舎は、窓や戸を開放し、アミ戸にするのがよい。飼料はカロリー不足にならないように注意すること。

搾乳器具の洗浄と殺菌

暑さで牛乳中の細菌数が多くなる月です。七月の乳質改善審査の成績はよくありません。搾乳器具は水洗い後、アルカリ洗剤（エクリン五号、七号）で洗浄し、ゆすぎ洗して保管します。使用前に殺菌剤（オーヤラックス）で消毒します。

ミルクは、三〜四日に一回分解し、酸性洗剤（エリン一三号、一八号）でブラシ洗浄してください

放牧地の管理

放牧地の不食草は掃除刈りをする、排糞の除去、シバハローを掛け石灰散布、家畜尿散布などを併用して、草の生産力を多くするように努めてください。

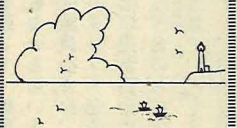
今月 25 日は

固定資産税
町 民 税

の納期限です

— 忘れないで収めてね —

おぼえて
おいて
ください



ツベルクリン

BCG接種日程

◎八月 十日(ツ反)

八月十二日(BCG)

知来公民館

午前十時～十時三十分

仁倉公民館

午前十一時～十一時五十分

浜佐呂間保育所

午後一時～一時三十分

浜佐呂間公民館

午後一時四十分～二時三十分

◎八月十一日(ツベルクリン)

◎八月十三日(BCG)

富武土公民館

午前十時～十時二十分

富武土保育所

午前十時三十分～十一時

浪速小学校

午前十一時十分～
十一時二十分

幌岩公民館

午前十一時三十分～十二時

◎八月十七日(ツベルクリン)

◎八月十九日(BCG)

若里児童会館

午前十時～十時四十分
若里漁組前

午前十一時～十一時三十分

◎八月十八日(ツベルクリン)

◎八月二十日(BCG)

社会福祉会館

午前九時三十分～
十一時五十分

佐呂間保育所

午後一時～午後二時

商工夏まつり

◎納涼盆踊り大会

八月十四日～十六日

◎中元大売出し

現金つかみ取り抽せん

八月十一日～十五日

各抽せん場

◎ミス佐呂間表彰式

パレード 歌の祭典

八月十六日

午後一時
佐呂間公民館

◎お盆映画会

八月十五、六日 午前九時～

午後七時 三回 無料

佐呂間公民館

八月十五日 午後七時～十時
浜佐呂間公民館

八月十六日 午後七時

若佐公民館

題名

十五日 東宝カラー

駅前飯店 明日ある限り

マンガ

雲の上団五郎一座

心の山脈 マンガ

米の転作奨励補助金

キロ当り 四〇円

米の転作による奨励補助金を、
八月中旬から下旬に各該当のかた
に交付します。
交付金額はキロ当り四〇円の割
で交付されます。

胃の無料

検診車がきます

郵便局

郵政省では、簡易保険が国民の
保険とし親しまれ発展していくた
め、日頃加入者サービスに努めて
いますが、今回、その一環として
、胃検診の巡回診療を行います
どなたでも無料で検診を受けられ
ますので、この機会にぜひご利用
ください。
胃部X線撮影は午前中行ないま

すので、検診を受けられるかたは
当日の朝食はもちろん、湯茶等い
っさい飲食しないでください。
詳しくは、お近くの郵便局へお尋
ねください。

八月 九日 浜佐呂間公民館前

いずれも午前七時受付

八月 十日 佐呂間役場前

十一日

十二日 若佐公民館前

十三日 栄 公民館前

九月から

「新種保険」

郵政省では、お客様の要望に答
えて、九月一日より「特別終身保
険」「学資保険」の二種を販売致
します。

あぶないノ

電柱にのぼるのは

やめましょう

最近、電柱にのぼったり、電線
に直接触れたりして、事故が相つ
いでおこっています。
模型飛行機やタコあげなどの遊
びは、電線のあるところではしな
いようにしましょう。また、電線
にものがひかかったときは、自分
でとらずに近くの電業所に連絡す
るようにしましょう。

町政日誌

七月一日 広域生活圏打ち合せ
会議

十日 N H K 視聴者懇談会

林業構造改善事業推
進協議会

十一日 道民スポーツ卓球大
会

十二日 佐呂間地区青少年問
題協議会

十三日 議会工営委員会

十四日 佐呂間高校交通教室
湧網線合理化反対期
成会

十六日 連合PTA理事会

十八日 勤労青少年研修会

十九日 議会議員会研修旅行

二十日 国際問題講演会

二十一日 湧網線合理化反対期
成会役員会

二十二日 夏の交通事故死0運
動

二十五日 第三回商工運動会

二十六日 興部町議会視察来町

二十七日 道警音楽隊来町

管内開発期成会道陳
情

二十八日 サロマ湖開発期成会
総会

二十九日 議会総務財政委員会

三十日 コンパーター普及促
進協議会 懇談会

三十一日 社会文教委員会

道民スポーツ網走大
会開会式

北松山町議(座常委)

視察来町

佐呂間分会 四年連続優勝

管内身体障害者スポーツ大会



第四回網走支庁管内身体障害者スポーツ大会が、七月十一日美幌町で開催されました。

当日は、生憎くの小雨模様でしたが、管内十五ヶ町村が参加し、当町からも約六十名（応援団含む）の選手団が参加しました。

競技は小雨の中で繰り広げられましたが、各種目に大会新が続き、身障者が社会復帰をして、第一線で完全に活躍していることの

意気を示しました。

当分会は、精鋭を揃えて断然強く、各種目とも上位入賞をしましたが、特に下肢機能障害百米に佐々木正雄さん、上肢機能障害走巾に高垣博さん、視力障害百米に矢口豊一さん、聴力障害百米に森井良明さん、下肢機能障害砲丸投に中村真知子さん、聴力障害走巾跳に原町子さんが、それぞれ優勝し大会の花形四百米障害別リレーは、大会新記録で当分会が四年連続の栄冠を獲得しました。

ハッスルの選手応援団

従業員会のたくましい商魂

商工会員の親睦と体力の増強、商店の夏バテ追放など、いろいろおり込んだ、第三回商工運動会が七月下旬、佐呂間小学校グラウンドで開かれました。

毎年雨に災いされておりますが、今年も前日の豪雨で競技が危ぶまれましたが、会員の熱意と意気で雨空もどこへやら、後半は上々の天気恵まれて、予定どおりの種目を終えました。

第3回 商工運動会

競技は例年になくハッスルぶりで、種目によってはかなりのエキサイトな連続でした。しかし、みている熱が入って面白く、よい意味では、大いに主張を通して、納得してやることもよいと思えました。また、従業員会では、さすがに商人のタマゴ？商魂たたくましく、会の運営資金にと、朝早くから昼食のおにぎりの仕出しに大重で、忙しさの中にも手際よく、自分達で計画

町内小学児童陸上競技大会成績



- 女子八十米 (四年) 一位 中野 齊美 (浜) 一三、六秒 (五年) 一位 青野喜代子 (仁) 一二、四秒 (六年) 一位 佐々木紀美子 (米) 一二、一秒
- 男子百米 (四年) 一位 中島 浩明 (若佐) 二五、四秒

部落から

三ツ子の子牛(雌)誕生

モー ピンピン (元氣)

浪速の 佐々木さん宅



珍しい牛の三ツ子が、七月五日、浪速の佐々木源三郎さん宅で生まれました。

親牛は、第七ハツハナブライドキング(七才)で、いままで五度のお産を経ており、昨年は二子を生んでいます。

お産は軽くて、三ツ子が生まれるのに一時間半くらいしか掛らなく飼主も、まさか三ツ子がでくるとも知らず、仕事の合い間にみつけたという、のんびり安産でした。体重は普通と比べても数キロぐらい小さいだけで、親子とも元気でスクスク育っています。

町内では、過去に四ツ子が一度ありましたが全部死産でしたので新しい記録です。

三ツ子も、農林省の統計例では六、三〇〇余頭に一例くらいのことです。一度に三年分のお産で、佐々木さん宅では大喜びでした。

- 男子四百米リレー 一位 佐呂間 一分〇四秒八
- 女子四百米リレー 一位 沼田 正愛 (佐) 一五、二秒 (六年) 一位 福田 勇次 (浜) 一四、九秒
- 男子四百米リレー 一位 仁 倉 一分〇二秒五
- 女子ボール投げ (四年) 一位 高山 香 (浪) 二六米五五 (五年) 一位 宮田久美子 (知) 三三米六七 (六年) 一位 田中 竜子 (若里) 四〇米〇二
- 男子ボール投げ (四年) 一位 片岡 英典 (米) 四三米七八 (五年) 一位 渡部 勲 (若佐) 四二米九五

一番



札幌まで行って免許を取ったのが昭和九年、いまでもこそ近くで猫も杓子もだが当時は全道でも三千数百番代の希少価値で、本場に東大でも受けるようなもの、なんせ自動車自体が珍しい時代だったから。

免許取得第一号

永代町 関東

勝さん (五十八才)

現在まで無事故。スピードを出してみたいと思わないいかの変な質問に「全々思わぬいし、小さい車に追い越されても腹もたたん、スピードを出さない、これは性格的なものだろう」という、無事故の秘決は、「勿論交通法規を遵守することだが、先ず注意力が絶対である」と、言葉を強める。

ある人曰く「ヤァー、関東さんのあとへついて行ったが、聞きしに勝る安全運転には恐れ入りました」と、法規遵守に脱帽の体。これこそ、自他ともゆるす模範運転手で、ここに推する由縁。



してやる、楽しさと意気込みが感じられました。戦績次のとおり
一位 黄組二八八点(横、中央町)
二位 赤組二八六点(宮下、上町)
三位 緑組二七一点(林、協)



四位 桃色二六〇点(栄、若佐)
五位 紫組二五〇点(天、旭、下町)
六位 白組二三三点(仲、元、町)
七位 青組一九九点(浜、佐、呂間)
(端数切り捨て)

華麗なドリル演奏

道警音楽隊来町

七月二十七日、道警音楽隊一行三名は、交通安全と防犯を啓蒙するため、二年ぶりに来町しました。

当日は神社前から市中行進のあと、役場前で演奏会を開きました。が、広いレバートリーの中から、ポピュラーなもの数曲と、いまテレビなどでおなじみの、巨人の星など、子どもむけをドリル演奏で披露し、大勢集まった観衆を完全に魅了しました。



好一くんが一番 雅世ちゃん



今年の三才児コンクールが、七月二十八日、最終二十名を対照に福祉会館で行なわれました。年々、子どもの体位の向上はめざましく、それに伴って精神面の発達も著しく、審査に当たった先生たちも甲乙をつけるのにだいぶ苦労されたようです。

最優良児

山本好一くん 永代町

山本幸男さん 長男

優良児(順不同、敬称略)

榎本雅世ちゃん 浜佐呂間
榎本政雄さん 長女

優良児(順不同、敬称略)
▼浜佐呂間 住吉亮二▼知来 江田剛史▼幸町 松木敬吾▼西富 斉藤芳紀▼永代町 土門武史▼若佐 山田直美▼大成 今井フサエ▼中園 広田恵子▼幸町 杉有美子▼永代町 佐藤奈美校▼永代町 高橋真由美▼北 丸山睦美▼北 秋葉由美▼浜佐呂間 伊藤香織▼浜佐呂間 諸岡靖恵▼西富 向井清子▼西富 水戸あけみ▼西富 坂本祥子

“(六年)一位
福本 一之(若佐)四七米一五
・女子走巾跳(五年)一位
太知 典子(佐)三米二三
“(六年)一位
瀬戸 直美(若佐)三米二六
・男子走巾跳(五年)一位
武方 克則(浜)三米七二
“(六年)一位
杉山 誠(若佐)三米八七
・女子走高跳(五年)一位
大槻 直美(佐)一米〇九
“(六年)一位
見原 淳子(佐)一米一八
・男子走高跳(五年)一位
川滝 浩二(佐)一米〇五
牧野 勇(若佐) ”
“(六年)一位
鈴木 茂晴(佐)一米二二



くらしのヒント



やさしい

人工呼吸法

おぼれた、感電した、首をしめられた、フトン蒸しになった、ガス中毒、凍死寸前、シヨックなど、とにかく呼吸がとまってしまったとき、生きかえらせるために必要です。

①あおむけに寝かせ、口をあけて舌が喉におちこまないよう、片手でアゴを持ち上げながら人指し指

「愛町購買運動」

標語 入選作

あなたの小さな買物も
豊かな町をつくるもと
若佐 矢口茂子 四〇才
愛する郷土、愛する町で買物を
若佐 矢口豊一 四九才

商店が客の身になり

のびゆく佐呂間

永代町 丹波利夫 三四才

母の心で努める商人

ともに守ろう我がの町

浜佐呂間 部田好彦 六〇才

買って明るい 僕等の町に

西富 高井宏樹 十一才

で舌をおさえ、もう片方の手でつまむように鼻の穴をふさぎます。

②そのままの口に、だれかにたのんでガーゼかハンカチをフワリとかけてもらいます。

③ハンカチをかぶせた相手の口にてきるだけ深く息をすいこんだあなたの口をあて、思いきり息をふきこみます。

④胸がふくれ、口をはなしたとき相手の呼吸が出てきたらうまく

寄付

社会福祉協議会へ

壹万円也(亡母つき香典返し)

川 西 本田今朝義殿

コンパーター統一価格を検討中です

UHFのテレビ送信所設置に伴って、普及協議会では、先月町内業者のかたと、NHKの技術員のかたと煩わして、コンパーターのメーカーと価格についていろいろ協議致しました。

これはメーカーによる価格の統一、町内どの店で買っても同じ条

件で購入できる、そしてアフターサービスの点が話の中心になりました。

NHKと協議し、来月号でこれらの統一価格とメーカーをお知らせ致しますので購入に当たっては町内の電気店をご利用ください。

なお、開局は十月中旬頃の見込ですが、コンパーターの購入については、該当部で取りあえず個数をまとめて町内での入用数を確保したいと思ひます。

(これは価格発表後になります)

町吟社

- ・梅酒砥め寒き土用の胸温む
- ・若竹の娘の変容や単衣帯
- ・逢 沢 華 石
- ・夏帯をいきに糖味嗜臭からぬ
- ・手作りの梅酒を暑中見舞いかな
- ・中山 松嵐子
- ・窓越しにしたら柳や夏の風
- ・梅酒に慣れて夏負けせぬ体
- ・橋 本 そよ風
- ・堪うること多過し日の夜の涼
- ・カーテンにある夏風に目覚めた
- ・鈴 木 房子
- ・土産物置きて先ず解く単帯

七月例題「夏風、夏帯、梅酒」

- ・ミニスカート涼しからずや夏の風
- ・太 田 喜 堂
- ・夏帯の襟きびしき娘に似合い
- ・夏の風冷え運びきて農むなし
- ・中 村 黎 容
- ・風に散る小手毬の花季は移り薬
- ・琴の山は遠くなりなし
- ・櫻 本 百合子
- ・昏れなすむ山脈遠く冷雨しきる
- ・窓に梅酒妻と酌みたり
- ・生きることのみに追われてはや
- ・五十路迎う土用浴衣に夏風の吹く
- ・矢 口 斗 洋

佐呂間小学校へ

テレビ十三台(二〇時)

永代町 小田 稔殿

グループ十五個

永代町 鈴木重一殿

身障者分会へ

八千円也(組織強化大会へ)

浜佐呂間 但木久米夫殿

共立老人クラブへ

五千円也(亡母イハ香典返し)

共 立 渡辺一進殿

道政モニターに

榎本百合子さん

(54才) 若佐



先に、道政モニターに、啓生の武田幸久さんが委嘱されておりますが、もう一人新しく若佐の榎本百合子さんが、道から委嘱されましたので、これらモニターを通して道政への要望を送り込みましょう。